

学力を支える地域、育む家庭、伸ばす学校

松阪市教育委員会

子どもの成長を願う学校・家庭・地域が、思いや願いを共有し、つながり合い、それぞれの強みを生かして子どもと関わります。

学校

学ぶことの意義を感じられる学級・学校づくり
 学安全で安心して学べる学級・学校づくり

全国学力・学習状況調査結果より

学年	算数	国語	理科	社会	英語
小学校	70	65	64	62	60
中学校	68	63	61	59	57

「算数」は、算数・数学の学習で最も得意としている。国語は、国語の学習で最も得意としている。理科は、理科の学習で最も得意としている。社会は、社会の学習で最も得意としている。英語は、英語の学習で最も得意としている。

安心して学ぶことができる学級・学校づくりを土台に、子どもが主体的に考え、伝え合い、考えを広げ深められるよう「学習課題」や、「発問、調整・支援（問いかけ等）」の在り方を工夫してまいります。

生活科や総合的な学習の時間では、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育みます。総合的な学習の時間等を中心に教科等での学びを活かす機会をつくり、地域のひと、もの、ことを効果的に活用しながら学習の過程を充実させることが大切です。

家庭

家族学習・読書の習慣づくり
 家族学習・読書の習慣づくり

全国学力・学習状況調査結果より

学年	算数	国語	理科	社会	英語
小学校	71	66	65	63	61
中学校	69	64	62	60	58

「算数」は、算数・数学の学習で最も得意としている。国語は、国語の学習で最も得意としている。理科は、理科の学習で最も得意としている。社会は、社会の学習で最も得意としている。英語は、英語の学習で最も得意としている。

子どもが結果だけでなく学習の過程を大切にできるように、取り組み方を認め、ほめ、励ます言葉をかけを行うことが大切です。学習の計画を一緒に考えたり、一緒に読書をしたりすることも、子どもの学びを広げ深めることにつながります。

家族のふれ合いは、子どもが基本的な生活習慣や思いやりの心、社会的マナーを育む大切な時間です。一緒に地域の活動に参加したり、公共施設に出かけたりして、子どもと体験を共有することも大切です。

地域

持続可能な社会の創り手づくり
 持続可能な社会の創り手づくり

全国学力・学習状況調査結果より

学年	算数	国語	理科	社会	英語
小学校	72	67	66	64	62
中学校	70	65	63	61	59

「算数」は、算数・数学の学習で最も得意としている。国語は、国語の学習で最も得意としている。理科は、理科の学習で最も得意としている。社会は、社会の学習で最も得意としている。英語は、英語の学習で最も得意としている。

学校では、地域の方による多様な支援活動や、地域を題材とした学習等への参加を通して、子どもが地域の方と関わる機会が増えるなど、子どもも大人も学び合い育ち合い取組が行われています。「できることを」「できるときに」「できる範囲で」を合言葉に、学校教育活動等に参画してまいります。

子どもが地域行事を多様な人のもとにも動いたり、地域で活躍したりする取組を通して、子どもの成長の伸びが加速したとお声をいただいています。今後も、子どもを中心に据えた行事や、子ども、家庭・地域等がつながる取組等を行っていくことが大切です。



「生活習慣」は、すべての教育活動の源です!!

全国学力・学習状況調査結果より

学年	算数	国語	理科	社会	英語
小学校	73	68	67	65	63
中学校	71	66	64	62	60

「算数」は、算数・数学の学習で最も得意としている。国語は、国語の学習で最も得意としている。理科は、理科の学習で最も得意としている。社会は、社会の学習で最も得意としている。英語は、英語の学習で最も得意としている。

調査結果から、「寝る時間」や「学習時間」を添えて生活している松阪市の子どもが増えていることが分かります。引き続き、「生活習慣の確立」に向けた取組をお願いします。

CSの導入による「地域とつながる学校づくり」については、右記のQRコードよりご確認ください。

5つのチャレンジ目標サイト

QRコードをタブレット等で読み込み、チャレンジに取り組みましょう!!

【地域・児童者のみなさまへ】

子どもたちのチャレンジの応援の参考にしてください。QRコードは(株)チャレンジエースの登録商標です。

「美空景観」…子どもの良さにスポットライトを当てるのは、大人の仕事。学校・家庭・地域、みんなが子どもを育てる環境を整え、高め、励ましていきましょう!!

松阪市家庭教育センター 電話番三

鵲小だより



<http://www.kasasagisho.com>

2024. 9. 2

9月スタートしました

この夏休み中に、日向灘を震源とする大きな地震があり南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が出されました。日本中が非常時行動について考えたのではないのでしょうか。9月には、この鵲地区でも、学校でも災害を想定した訓練を行います。今後、子どもたちと防災についてしっかり考えます。また子どもたちが健やかに成長できるよう職員一同力を合わせてがんばってまいります。よろしくお願いいたします。



以前、あるテレビ番組で作家の五木寛之さんの著書の一節が取り上げられていました。とても印象的でしたので、以下に紹介したいと思います。



たとえば、南極でテント生活をしていると、どうしても人間は無精になるしそういうところでは体裁をかまう必要がないから、身だしなみということはほとんど考えなくてもいいわけです。にもかかわらず、なかには、きちんと朝起きると顔を洗ってひげを剃り、一応、服装をととのえて髪もなでつけ顔をあわせると「おはよう」とあいさつし、ものを食べるときには「いただきます」と言う人もいます。こういう社会的なマナーを身につけた人が意外にしぶとく強く厳しい生活の中で最後まで弱音を吐かなかった、というわけです。これはおもしろい話だと思います。礼儀、身だしなみ、こういうことは極限状態のなかでは最後に考えることのような気がします。しかし実際には、そういうなかで顔をあわせたときにきちんと「おはよう」とあいさつできるような人、「ありがとう」と言えるような人、あるいは朝、ほんのわずかな水で顔を洗い、ひげも剃って、それなりに服装をととのえ、そして他人と礼儀を忘れずに接するという、小さいときからの自分の生活態度をずっと守りつづけたようなタイプの人の方が、おくつけき（おさくるしい感じがする様）頑強な熊のような大男よりも、かえって最後までがんばり抜いて弱音を吐くことがなかった、という。（「大河の一滴」 五木寛之：幻冬舎文庫 より）



「小さいときからの自分の生活態度をずっと守りつづけた・・・」とあるように、このような「当たり前」の生活態度を学校、家庭、地域と協力して子供たちに身につけさせることの大切さを感じました。是非、このような社会状況だからこそ、今後も、「挨拶」をはじめ、人とのコミュニケーションを大切に、あらゆる人、物、事に感謝をする心など、人として社会の中で生きていくために大切なことを育てていければと思います。

「本居宣長さんの教え 5つのチャレンジ」の取組のお願い

松阪市教育委員会から届きました「本居宣長さんの教え 5つのチャレンジ」を配付しています。今年度は「学力を支える地域、育む家庭、伸ばす学校」の取組が追加説明されています。

「本居宣長さんの教え5つのチャレンジ」 ～夢や希望をかなえるために～

郷土の偉人として多くの功績をのこした本居宣長さんの「教え」から、学校生活や家庭生活などの場面で、子どもたちがチャレンジしていく風土を学校・家庭・地域とともに創り上げていくことを願い、松阪市教育委員会が「本居宣長さんの教え 5つのチャレンジ」のリーフレットを作成して9年目を迎えています。

5つのチャレンジについて、保護者の皆様とお子さんが話し合い、家庭での取組を進めたいと思います。

5つのチャレンジ 【今年度も、「GO5チャレンジDAY」の取組を進めます。】

夢や希望をかなえるために
本居宣長さんの教え
 「すべて新なる道を開くは いと大事也」
 自ら思いをききつけ、学ぶことを通じて、困難を打開して行動する中で、新たな事や目標を掲げることが大切です。

→ 新たな価値を創造する力・新たな問題を発見し解決できる力

「はじめよりその志を高く大きく立てて その奥を究めつくさずはやまし」
 理想を実現しようと、高い志をもち、自分の個性や能力を伸ばして、粘り強く学び、自ら考え(思案)し行動することが大切です。

「物の心を知るは 世のありさまを知り 人の情に通じるより出す也」
 自分の考えを他人とともにわかりやすく伝え、相手の考えを理解し考えを広げたり深めたり、相手への思いやりをもち力を合わせて活動したりすることが大切です。

→ 主体的に判断できる力 → 多様な人々と協働していくことができる力

5つのチャレンジ

【生活習慣を確立する】
 わたしたちは、3つの時間(寝る時間・学習する時間・読書する時間)や、テレビを見たりスマホ・ゲームをしたりする時間を決めて、規則正しい生活習慣を身に付けます。

【主体的に学ぶ】
 わたしたちは、自分で計画を立てて勉強し、学びに向かう力を身に付けます。

【説明力を伸ばす】
 わたしたちは、自分の考えが伝わりやすいように、話したり書いたりします。

【考えを深める】
 わたしたちは、人や本、自然などから学び、自分の考えを広げたり深めたりします。

【学んだことを活用する】
 わたしたちは、学んだことを、日常生活や他の学習でも役立て、生活を豊かにしていきます。

夢に向かって Go5 チャレンジ!
 「本居宣長さんの教え 5つのチャレンジ」から、1年間続けるチャレンジや、1か月間集中的にチャレンジすることを決めて取り組みましょう。毎月5のつく日は、自分が決めたチャレンジをふり返ったり、新たなチャレンジを始めたりする日とします。家族やクラスのみならず一緒にチャレンジするのでもいいですね。そして、家族や友だち、先生と自分の成長を誇り合いましょ!

チャレンジ1 「生活習慣を確立する」チャレンジには、1年を通して取り組みましょう。

【生活習慣を確立する】
 3つの時間を決めて、規則正しい生活習慣を身に付けよう。
 寝る時間 平日()～() 休日()～()
 学習する時間 平日()～() 休日()～()
 読書する時間 平日()～() 休日()～()

テレビやスマートフォンを見たり、ゲームをしたりする時間を決めて、規則正しい生活習慣を身に付けよう。
 1日()分まで 食事中・勉強中・入浴中は使用しない
 0夜()時を過ぎたら使わない

チャレンジ2 チャレンジすることを自分で決めたり、家族で話し合ったりして取り組みましょう。取り組みも思った月(○)をつけましょう。学校生活や日常生活で感じる「?」(はてな)について調べたり、考えたりしてみるのもよいかもしれません。

興味があることを追究してみよう!!

【主体的に学ぶ】
 自分で計画を立てて勉強し、学びに向かう力を身に付けよう。

【説明力を伸ばす】
 自分の考えが伝わりやすいように、話したり書いたりしよう。

【考えを深める】
 人や本、自然などから学び、自分の考えを広げたり深めたりしよう。

【学んだことを活用する】
 学んだことを、日常生活や他の学習でも役立て、生活を豊かにしよう。

毎月5のつく日は、GO 5 チャレンジデー
 「チャレンジ」や「チャレンジ」に取り組むことのできる日とします。自分のがんばりを褒めましょう。

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

31℃ くもり時々

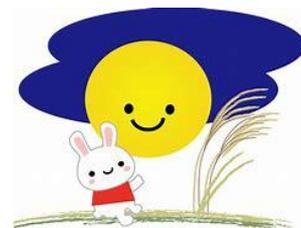
今日の行事予定

日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
1	日		17	火	
2	月	3限授業11:30下校	18	水	ALT・SSW来校
3	火	3限授業11:30下校	19	木	SC来校
4	水	ALT来校 給食開始	20	金	
5	木		21	土	鵜地区防災訓練
6	金	月曜日課(午前)、児童議会 PTA本部役員会・委員会	22	日	秋分の日
7	土		23	月	振替休日
8	日		24	火	HC来校
9	月	三雲おはなしの会 3.6年、委員会	25	水	EST来校、全校避難訓練
10	火		26	木	SC来校、食育授業 2・5年
11	水	登校指導、EST来校、全校集会	27	金	
12	木	5年生社会見学	28	土	
13	金		29	日	
14	土		30	月	三雲おはなしの会 4年
15	日				
16	月	敬老の日			

10月当面の予定

- 1日(火) 三雲おはなしの会(1年)
- 3日(木) SC来校、個別懇談会
- 4日(金) 個別懇談会
- 7日(月) 三雲おはなしの会(5年)、
個別懇談会
- 9日(水) EST来校、集会4限目、6年生13:30下校
- 10日(木) 6年生修学旅行
- 11日(金) 6年生修学旅行、前期終業13:30一斉下校
- 14日(月) スポーツの日
- 15日(火) 後期始業式、認証式
- 26日(土) 児童タブレットで安否確認訓練(詳細は後日)
- 29日(火) とまと一斉交通安全教室(1・2年、5・6年)

地域の防災訓練に家族で参加してみ
ましょう!日ごろの訓練が、命を守
ることにつながります。



8/25(日) 環境整備ありがとうございました。



校舎内をきれいにしていただきました。

9月から、子どもたちが気持ちよく

スタートすることができました。